

# TADORS導入事例

**お客様名** 株式会社インペリアル・キッチン

**会社紹介** 常に最上の調理加工品をお客様にご提供するため1974年に設立。  
料理の世界で最高レベルに立つ調理技術が生み出す深い味わいを、  
高度な保存加工技術によってそのまま全国の消費者に届けている。  
取扱品種：調理冷凍食品、アイスクリーム、マーガリン、調理缶詰、菓子、嗜好品など

**所在地** 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー14階

**URL** <http://www.imperialkitchen.co.jp/>

## A - 「タドルス導入の目的・きっかけは何ですか？」

### ●検索業務の負担増

昨今、商品に対する詳細な情報を求めてくるお客様が非常に増えてきたが、製品・原料管理が全て紙ベースで一枚ずつ調べて検索をしていた。それだと当然時間もかかるし、取りこぼしもある。取りこぼしが発生してしまうと業務負担がさらに増加し、作業が追い付かなくなってしまう状況になり、その上お客様への信頼の失墜に繋がるケースもある。こうした多大なリスクを回避するため原料や製品情報を迅速に検索し対応出来るソフトを探していた。

### ●紙ベースからデータでの一元管理へ

従来は紙で管理しており、各担当者が保管していたためデータが散在していた。情報が変更されたことに気付かず、古いデータでお客様へ回答してしまったり、最新のデータがどれなのかわからなくなってしまうという状況すら起こる危険性があった。また、実務担当者しかどの情報がどこにあるのかを把握しておらず、担当者不在時の問合せ対応ではわざわざ連絡を取り、情報がどこにあるのか確認したり、状況によっては翌日まで待ってもらうような対応をせざるを得なかった。このような状況から紙ベースでの管理が非効率ということは社内でも課題にあがっており、全て情報をデータで管理できる大きな箱が欲しかった。



**知的財産（製品、原料データ）管理の重要性。問合せ対応への正確性、スピードの向上が必要！アイテム数も考慮し価格、機能ともに最適なシステムを検討。**

## A - 「タドルスの選定ポイントはどこですか？」



商品部  
マネージャー  
味田 忠

### ●導入実績

弊社と取引がある企業にも導入実績があったため信頼できた。また、タドルスを使用している取引先からのデータ供給もスムーズに行えるので運用面でもそこまで苦労しないとの印象があった。食品業界では様々な業種のメーカーがあるが、飲料系、水産加工、洋菓子、加工油脂等々、業種を問わず導入実績があったので自社でも使えるのではないかと考えた。

### ●原料データ、製品データをExcel規格書から直接取り込んで登録可能

従来のシステムであれば原料や製品データ登録は直接入力だったが、タドルスでは今まで使用していた。Excelの書類から直接取り込んで登録ができるので、初期データ構築が格段に効率的。

### ●高機能で低価格

タドルスでは原材料や製品の構成情報や成分情報、生産工程や賞味期限等の詳細情報を管理できる上に、原材料規格書取込機能や、製品規格書（仕様書）出力機能、検索機能、履歴管理機能と様々な機能を装備しているにも関わらず、非常に安価。他社製品との比較検討も行い同様の機能を持っているシステムの中では格段に安価だった。

### ●ネットワークが繋がっていない状況でのCSV連携機能によるデータ共有

弊社では製造を委託している工場（別会社）があり、商品情報は弊社で管理し、原料情報は工場管理している状況でなんとかしたいと思っていた。せっかくシステムを導入するからには両社間で共有化したかったが、ネットワークが繋がっていないという問題が発生してしまった。タドルスはこのような状況下でも両社間に最適なCSV連携によるデータ共有機能を装備していた。

## A - 「タドルスを導入したことによる導入効果」

### ●原材料切り替え時に切り替える原料を使用している製品の検索が瞬時に可能になった。

原材料を切り替えることになった場合、置き換えても問題ないか使用している製品ごとに確認する必要がある。今までだと紙を一枚一枚めくりながらどの製品に使用しているか確認する必要があるが、タドルスにはどの商品にどういった原材料が入っているかタドルスに登録していたので、該当原料を使用している原材料を瞬時に検索できるようになった。

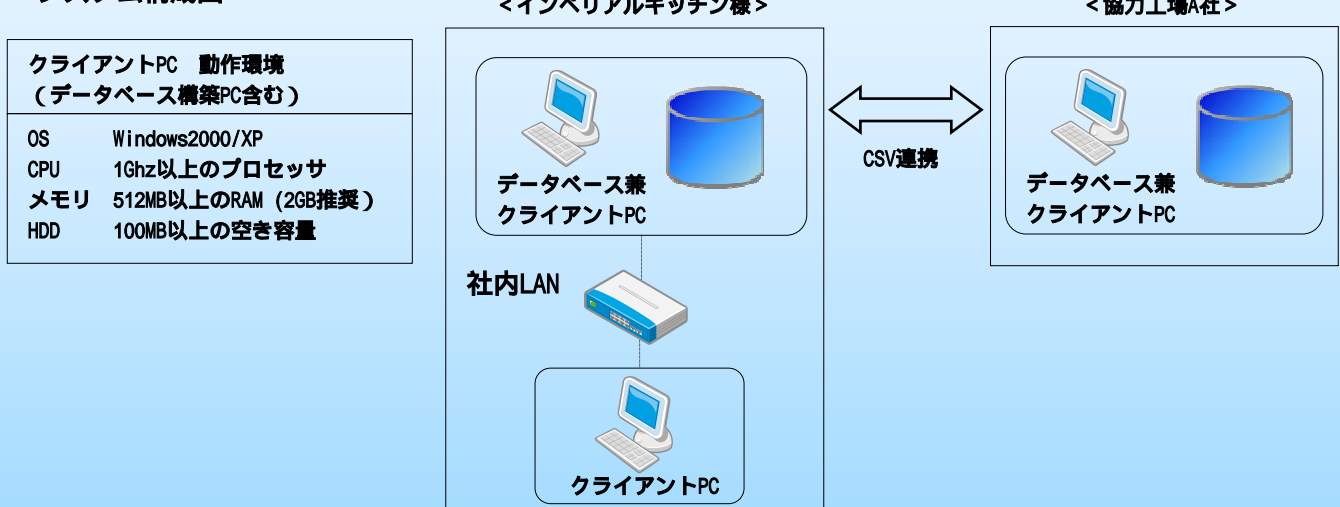
### ●多発していた原産地の問合せへの対応が格段に早くなった。

昨今、様々な国で食品の安全を脅かすような問題が起きているので、その度に対象となる国の原材料を使っていないか問合せが頻発。

その際に条件を入れるだけで、瞬時に答えが返ってくるので頻繁に使っている。また、国産のトマトを使っている製品はないか等の条件を絞った問合せも「原産国」と「名称」で簡単に検索できるため、迅速な対応が可能になった。

実際にあった問合せ例：構成原料中にA国産の原料を含む原料を教えてください  
：構成原料中に原料      を含む原料を教えてください  
：構成原料中にB国産の原料      を含む原料を教えてください

## - システム構成図



## A - 「今後の展開についてお聞かせください」



取締役商品部長  
石井 久雄

### ●他工場とのデータ共有

現状では、一つの委託先工場とのみ上記のようなデータ共有を行っている。欲を言えば他の委託先工場でもタドルスを導入してもらってデータの共有管理をしていきたいが、現実的には難しい。

さしあたり、委託している製品情報を共通フォーマットのExcelで提出してもらい、タドルスへ取り込み、データ管理をしていきたい。

将来的には、各工場毎に弊社の製品情報、また付随した原料情報の登録できるような仕組みにして各工場との一元管理を実現させたい。

### ●他社システムとのデータ連携

他工場から集めた原料、製品情報を自社で整理し、その情報をeBase等販売先が使用しているシステムへ送りたい。業界標準になるような仕組みがあれば望ましいが、独自システムを構築してしまっている企業が多いため現実的に困難。どれだけ他社システムと連携が取れるかが今後の課題になってくる。さらに詳細データを要求されるようになったので、マンパワーでは対応することが難しくなってきた。

今は何とかなる状況ではあるが、将来的に数が増えてくることを想定すると早めに手を打っておく必要がある。タドルスではeBase jr.連携機能を先駆けとして様々な業界のシステムと連携していると聞いているので「次期バージョン」に期待している。

お問合せ先 TEL : 03-5436-3341 E-mail : tadors@tsh-world.co.jp